



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北田 勝義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 武井 良明

(TEL) 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	192,339	△17.6	4,022	△37.2	4,184	△27.1	△1,265	—
2020年3月期第3四半期	233,506	△6.6	6,402	△21.3	5,742	△28.9	△627	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,282百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △2,372百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△28.27	—
2020年3月期第3四半期	△14.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	333,309	64,780	14.5
2020年3月期	312,384	44,357	9.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 48,186百万円 2020年3月期 28,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	△12.2	6,000	△29.7	5,600	△18.8	△2,500	—	△55.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	45,581,809株	2020年3月期	45,581,809株
2021年3月期3Q	825,112株	2020年3月期	824,714株
2021年3月期3Q	44,756,847株	2020年3月期3Q	44,757,711株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2021年2月17日に、当社ホームページに決算説明資料を掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				—	—

(注) 上記のA種類株式の発行数は15,000株であります。A種類株式は、2020年9月30日に発行しております。2021年3月期に属する日を基準日とする配当金の予想額は、現時点では未定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチンが実用化されたものの、同感染症再拡大の収束は見通せず、依然として先行き不透明な状況が続いております。わが国経済は、企業収益の持ち直しを背景に設備投資が回復傾向にあります。雇用所得環境の悪化を受け、個人消費の回復は足踏みするなど、当社を取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような環境のなか、当第3四半期連結会計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する都市封鎖（ロックダウン）や移動自粛要請といった各国の対応策が緩和されたことに伴い、個人・企業の経済活動に継続的な回復が見られ、主に米州、中国において売上が回復し、連結売上高は1,923億39百万円（前年同期比17.6%減）、連結営業利益は、希望退職実施による人件費の抑制、コスト削減活動などにより、40億22百万円（前年同期比37.2%減）、連結経常利益は41億84百万円（前年同期比27.1%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は12億65百万円（前年同期は6億27百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）と改善方向に進みました。

セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業の売上高は1,798億14百万円（前年同期比18.7%減）となり、セグメント利益は30億90百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

情報サービス事業の売上高は109億1百万円（前年同期比7.5%減）となり、セグメント利益は7億23百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

その他事業の売上高は44億34百万円（前年同期比7.0%減）となり、セグメント利益は1億88百万円（前年同期比27.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態に関する分析

(資産・負債・純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,333億9百万円（前連結会計年度末3,123億84百万円）となり、209億25百万円増加しました。流動資産は1,975億61百万円となり269億77百万円増加し、固定資産は、1,357億48百万円となり60億52百万円減少しました。

流動資産は、現金及び預金が234億12百万円増加したことが主な要因です。固定資産は、有形固定資産が68億91百万円減少したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,685億28百万円（前連結会計年度末2,680億27百万円）となり、5億1百万円増加しました。流動負債は、1,208億11百万円となり118億57百万円減少し、固定負債は1,477億16百万円となり123億59百万円増加しました。

流動負債は、短期借入金が114億52百万円減少したことが主な要因です。固定負債は、長期借入金が121億5百万円増加したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、647億80百万円（前連結会計年度末443億57百万円）となり、204億23百万円増加しました。これは、第三者割当増資によるA種種類株式及びC種種類株式の発行により、資本金が100億円、資本剰余金が100億円増加したことが主な要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ237億77百万円増加し776億円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、95億88百万円（前年同期は90億48百万円）となりました。この主な要因は、仕入債務の増加額35億76百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、54億9百万円（前年同期は191億76百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出59億62百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で得られた資金は、193億88百万円（前年同期は85億69百万円）となりました。この主な要因は、株式の発行による収入199億30百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済の先行きについては、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響など、依然として不透明な状況であります。世界最大の自動車市場である中国が引き続き堅調で推移し、日本、欧米エリアの売上高が回復している中、固定費の変動費化や品質不具合対応費用の抑制など、継続的な改善活動を継続しております。

このような状況から、業績予想の見直しを行った結果、2020年11月4日に公表しました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を、以下のとおり修正いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

通期の連結業績予想

売上高	267,000百万円	（前回予想	263,000百万円）
営業利益	6,000百万円	（同	600百万円）
経常利益	5,600百万円	（同	800百万円）
親会社株主に帰属する			
当期純利益	△2,500百万円	（同	△5,400百万円）

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,699	79,112
受取手形及び売掛金	43,932	49,842
商品及び製品	11,797	10,845
仕掛品	5,254	5,984
原材料及び貯蔵品	32,725	32,059
その他	21,214	19,733
貸倒引当金	△40	△16
流動資産合計	170,584	197,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,460	78,740
減価償却累計額	△45,555	△46,885
建物及び構築物(純額)	31,904	31,855
機械装置及び運搬具	157,265	161,942
減価償却累計額	△112,515	△117,246
機械装置及び運搬具(純額)	44,749	44,696
工具、器具及び備品	52,119	52,456
減価償却累計額	△47,016	△47,807
工具、器具及び備品(純額)	5,103	4,649
土地	7,878	7,831
リース資産	7,654	7,606
減価償却累計額	△2,768	△2,684
リース資産(純額)	4,886	4,922
建設仮勘定	12,673	6,350
有形固定資産合計	107,196	100,305
無形固定資産		
ソフトウェア	1,761	1,586
ソフトウェア仮勘定	201	90
その他	1,871	1,785
無形固定資産合計	3,834	3,461
投資その他の資産		
投資有価証券	15,029	16,068
長期貸付金	2,252	2,356
繰延税金資産	1,128	1,111
長期前払費用	1,808	1,616
退職給付に係る資産	9,190	9,699
その他	1,361	1,128
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	30,769	31,981
固定資産合計	141,800	135,748
資産合計	312,384	333,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,464	26,772
短期借入金	71,893	60,441
1年内償還予定の社債	30	30
未払金及び未払費用	17,771	18,856
未払法人税等	1,835	2,102
賞与引当金	2,568	1,722
役員賞与引当金	44	20
製品保証引当金	1,681	1,004
和解金等引当金	825	1,050
事業構造改善引当金	5,704	1,510
その他の引当金	18	4
その他	6,829	7,296
流動負債合計	132,669	120,811
固定負債		
社債	1,105	1,090
長期借入金	119,013	131,118
長期末払金	263	67
繰延税金負債	6,708	6,982
退職給付に係る負債	1,776	2,118
その他	6,491	6,340
固定負債合計	135,357	147,716
負債合計	268,027	268,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	19,885
資本剰余金	15,407	24,953
利益剰余金	20,735	19,470
自己株式	△603	△603
株主資本合計	45,425	63,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,096	△566
為替換算調整勘定	△12,019	△12,480
退職給付に係る調整累計額	△2,478	△2,472
その他の包括利益累計額合計	△16,595	△15,519
非支配株主持分	15,526	16,593
純資産合計	44,357	64,780
負債純資産合計	312,384	333,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	233,506	192,339
売上原価	203,916	167,110
売上総利益	29,590	25,229
販売費及び一般管理費	23,187	21,207
営業利益	6,402	4,022
営業外収益		
受取利息	446	317
受取配当金	456	290
持分法による投資利益	676	182
雇用調整助成金	—	726
その他	843	1,293
営業外収益合計	2,423	2,810
営業外費用		
支払利息	1,414	1,351
為替差損	748	9
その他	920	1,286
営業外費用合計	3,083	2,648
経常利益	5,742	4,184
特別利益		
固定資産売却益	32	36
投資有価証券売却益	21	150
その他	17	10
特別利益合計	71	197
特別損失		
固定資産除却損	282	107
減損損失	27	189
取引調査関連損失	93	15
災害による損失	—	1,069
和解金等引当金繰入額	275	225
その他	98	293
特別損失合計	778	1,900
税金等調整前四半期純利益	5,036	2,482
法人税等	4,107	2,775
四半期純利益又は四半期純損失(△)	928	△293
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,556	971
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△627	△1,265

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	928	△293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	1,532
為替換算調整勘定	△3,207	308
退職給付に係る調整額	△100	3
持分法適用会社に対する持分相当額	70	△268
その他の包括利益合計	△3,301	1,576
四半期包括利益	△2,372	1,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,616	△189
非支配株主に係る四半期包括利益	1,243	1,472

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,036	2,482
減価償却費	11,562	12,066
受取利息及び受取配当金	△903	△608
支払利息	1,414	1,351
持分法による投資損益 (△は益)	△676	△182
有形固定資産売却損益 (△は益)	△21	△25
売上債権の増減額 (△は増加)	2,772	△6,034
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28	595
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,154	3,576
その他	△4,323	△672
小計	15,986	12,550
利息及び配当金の受取額	830	694
利息の支払額	△1,229	△1,210
和解金の支払額	△3,018	—
法人税等の支払額	△3,519	△2,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,048	9,588
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,665	△5,962
有形固定資産の売却による収入	584	551
投資有価証券の取得による支出	△299	△648
貸付けによる支出	△1,703	△1,495
貸付金の回収による収入	1,542	1,473
その他	1,365	671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,176	△5,409
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,903	974
長期借入れによる収入	16,250	14,536
長期借入金の返済による支出	△8,767	△14,398
社債の償還による支出	—	△15
株式の発行による収入	—	19,930
配当金の支払額	△716	—
非支配株主への配当金の支払額	△713	△315
その他	△388	△1,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,569	19,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△715	210
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,273	23,777
現金及び現金同等物の期首残高	58,096	53,822
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,822	77,600

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年9月30日付で、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第貳号投資事業有限責任組合から第三者割当増資によるA種種類株式及びC種種類株式の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が10,000百万円、資本準備金が10,000百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が19,885百万円、資本剰余金が24,953百万円となっております。

なお、2020年8月28日開催の臨時株主総会の決議により、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、2021年1月21日を効力発生日として、資本金14,885百万円及び資本準備金26,582百万円を減少し、その他資本剰余金へ振り替えております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	220,750	9,862	2,893	233,506	—	233,506
セグメント間の内部売上高又は振替高	409	1,917	1,876	4,203	△4,203	—
計	221,160	11,779	4,770	237,710	△4,203	233,506
セグメント利益	5,117	1,014	260	6,393	8	6,402

(注) 1. セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	179,463	9,296	3,579	192,339	—	192,339
セグメント間の内部売上高又は振替高	350	1,604	855	2,810	△2,810	—
計	179,814	10,901	4,434	195,150	△2,810	192,339
セグメント利益	3,090	723	188	4,002	19	4,022

(注) 1. セグメント利益の調整額19百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。